

# MEIJI UNIVERSITY LAW & SOCIETY EXPERIENCE

2023

明治大学法学部  
2023年度  
ハワイ大学春期法学研修  
(Law & Society) 報告書

*in Hawaii*

ハワイ大学について

## 授業紹介

フィールドトリップ  
ハワイ大学の先生紹介  
平日のスケジュール/  
土日の過ごし方

## 観光とグルメ

ハワイでの生活  
写真特集

授業はどんなカンジ？

オススメ観光スポットは？

この一冊でまるわかり！

# 目次

1. 教員あいさつ	2
2. ハワイ大学について	3
3. レクチャー	4
4. フィールドトリップ	6
5. ハワイ大学春期法学研修での先生紹介	8
6. 平日のスケジュール	9
7. 土日の過ごし方	10
8. 観光とグルメ	11
9. ハワイでの生活	12
10. 2023 年度研修概要／編集後記	13



# 1. 教員あいさつ

## 長期留学に向けた契機として

法学部長 長坂 純

法学部では、2013 年度からハワイ大学春期法学研修を実施しています。この研修は、ハワイ大学マノア校において、英語で法律を学ぶほか、裁判所や刑務所、州議会等の政府機関を見学するなど、盛り沢山の充実した内容となっています。

2023 年度は、初めて、法科大学院とハワイ大学社会科学部の共催で実施しました。これまでは、アメリカ法に関わる内容を中心に法律関係の講義を実施していましたが、今回からハワイの歴史や文化に関わる講義も加わり、一層多角的な視点から日本法、アメリカ法の違いを捉えることができたのではないかと思います。

ハワイは日系人が多いという特殊な土地柄であり、また観光地としても絶大な人気を誇る場所ですので、初めて海外留学にチャレンジする学生にとっても、比較的大きな不安を抱えることなく生活することができます。法学部では、事前ガイダンスなどのサポートに加えて、より多くの学生に短期留学の機会を提供できるよう、研修費用を援助する参加費用減額制度も用意しています。

ぜひ、長期留学を見据えた初めの一歩として、ハワイ大学春期法学研修を活用し、この研修で得られた経験をもとに、国際性に裏打ちされたリーガル・マインドを育まれることを期待しています。

## 異文化を知り、自分を知る

法学部専任教授 堀田 秀吾

ハワイ大学春期法学研修の魅力は、何と言ってもその文化・社会的異質性を学ぶことで、自国や自分自身を深く考え直す機会を得られることです。この研修は、2023 年度にプログラム運営の主導権がハワイ大学社会科学部に移ったことにより、講義科目が改変され、ハワイの文化社会的な側面もたっぷり学べるより充実したプログラムとなっております。

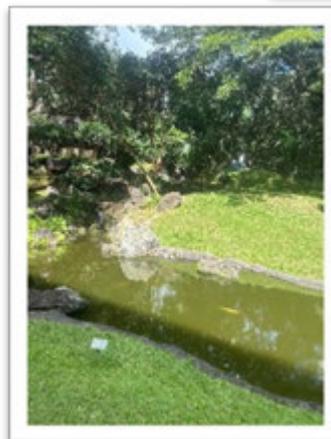
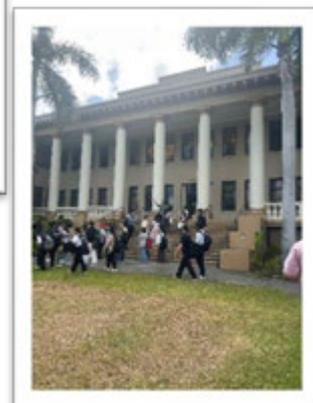
アメリカ合衆国の一部でありながら、独自の文化を持つハワイは、先住民の文化の影響を強く受けており、人種構成や暮らし方も本土とは全く異なります。アメリカ合衆国は 50 の州の集合体ですが、STATE という単語はもともと「国」を意味します。その名の通り、THE STATE OF HAWAII は、その法制度を含めて社会文化的に独自の STATE を形成していることが学べるでしょう。本研修は、裁判所、議会、刑務所などのフィールド・トリップも充実しています。これらの経験を通して、今まで気付かなかったさまざまな視点が得られるはずです。

この研修に参加することが、多様化する現代社会において、私たちが日本社会および国際社会をどう変えていくべきか、法という仕組みをどのように利用・発展させていくことが重要なのかを考える契機になればと思います。また、みなさんの自分自身の将来のキャリアを考える上でも、とても良い経験となるでしょう。FEEL ALOHA! FEEL HAPPY!

## 2. ハワイ大学について

### ハワイ大学マノア校 *University of Hawai'i at Mānoa*

- 1907 年創立
- ハワイ大学は 10 個のキャンパスと教育施設を持ち、それらはハワイ諸島、カウアイ島、オアフ島、モロカイ島、ラナイ島、マウイ島、ハワイ島に所在。本校はオアフ島のホノルルの北に位置する
- 敷地面積は和泉キャンパスの 180 倍以上で、とても広々としており、南国の雰囲気と相まってのんびりした空気が流れている



日本庭園もある



模擬裁判のできる教室

### ウィリアム・S・リチャードソン 法科大学院 *William S. Richardson School of Law*

- ハワイ大学マノア校に付属するロースクールであり、ハワイ州唯一のロースクール
- 全米でも、環境法、ハワイ先住民法、アジア太平洋の各国法において高い研究レベルを誇る
- ロースクール独自の図書館を持ち、学生は 24 時間勉強できる



図書館には  
蔵書がたくさん！

### 3. レクチャー

今年は法学の授業だけでなく社会科学系の授業もカリキュラムに多く含まれました。このページでは豊富な授業の中からほんの一部だけを紹介します。

#### 【法科大学院主催の講義のテーマ】

日本とアメリカの法律の比較/憲法/日本におけるジェンダーと法/刑務所について/環境法/アジアにおける人権/移民法/生成 AI と著作権

#### 【日本とアメリカの法律の比較】

日本とアメリカの違いを「①連邦制/単一国家②判例法/制定法③法学教育の違い」の3点に絞って教えていただきました。日本人は馴染みがないと考えている連邦制を幕藩制に例えるなど非常にわかりやすい授業でした。日本の人口は世界10位ですが、9位までの国は全て連邦制をとっているのだそうです。留学前に行われた事前授業で先生方がおすすめされていた 樋口範雄『はじめてのアメリカ法』(2013)有斐閣 を読んでいたため説明がさらにすんなりと入ってきました。

#### 【日本におけるジェンダーと法】

日本出身の Makoto 先生の授業。日本のジェンダーギャップ指数は116位(2022)で、特に政治・経済分野での平等が進んでいないと指摘されています。そこで、Makoto 先生が政治を担う人材やビジネスリーダーの育成に重要な、法学教育の場における女性の数を調査したところ、現在の法学部の教員も重要判例集の解説者も圧倒的に少ないことが判明したという研究結果を紹介していただきました。また、日本の民法におけるジェンダー平等の問題点は何かをグループで議論しました。

#### 【授業を受けて】

先生方は授業を受けての感想や質問を頻繁に募ってくださり、当初は緊張していた参加者たちも、日がたつごとに積極的に発言するようになっていました。授業のトピックは法学系だけでも様々な分野にわたっていました。ここで新たに得た興味や関心を日本での学習にも役立たせたいと思います。

#### ▼ハワイ大学構内からの眺め



▲法科大学院の模擬法廷で行われた授業

### 【社会科学部主催の講義のテーマ】

ハワイの歴史/ハワイの環境経済/市民参加型科学/沖縄系移民コミュニティ

本年度はハワイ大学社会科学部の先生方の講義も受けることができました。法学研修内で社会科学部の講義を受けることのメリットは、研修全体のはじめにハワイと移民の歴史の概観を学び2週間のハワイ生活の中でハワイの歴史や文化について考えることができます。放課後や休日の自由時間に街中を眺めるうちにも講義で紹介された人物の像や、文化を見受けることができるなど、実際に現地に行って講義を受けることの利点を感じられます。

また、ハワイ大学を拠点として研究をしている日本人の教授と法律以外の視点から社会問題について検討するのは、他のプログラムでは得られない貴重な経験でしょう。例えば、市民参加型科学の講義では、日本では未熟ですが欧米で発展している一般市民によって収集されたデータを用いた科学的研究の展望について学び、沖縄系移民コミュニティについての講義では、移民の歴史と現在のコミュニティのあり方について学びました。これらの講義のテーマそれ自体は法学とは関係ないものの、国家の政策や国際的な政治情勢が社会的な課題に影響を与えている事実を知り、自分の専門を極めるだけではなく、波及していく課題にも目を向ける総合的な視点の重要性に気付くことができました。

### 【講義を受けてみて】

最初は自分の英語力に不安を抱えていましたが、ハワイ大学には日本語が堪能な先生方が多くいらっしゃり、日本語で行われる授業もありました。また、英語の授業でも他大学の先生方が通訳をしてくださる場合もありました。通訳なしで完全に英語で行われた授業はわずかでした。講義を担当される先生方は学生の言葉によく耳を傾けてくださったり、授業のおともにコーヒーやお菓子を用意してくださったりとアットホームで恵まれた環境で安心して学ぶことができました。

また、授業の合間に振り返りのセッションの時間も設けられており、その際に他大学からの参加者と意見交換できることはとても刺激になりました。自分の弱点を知り、新たな視点を得ることのできる充実した2週間の講義に参加することができました。



## 4. フィールドトリップ

### 【State Capitol】



州議会のある建物は中心が吹き抜けとなっており、ハワイの空が見えるとても開放感のある建物です。中央に 60 万個のタイルを用いて作成した青色のモザイク“Aquarius”があります。

建物の中にある Public Access Room は市民が立法に参加するための情報を提供し、サポートする施設です。議員の電話番号が記載されているチラシが配られていたり、法律を小さい子供でも学べる塗り絵があったりと市民がより政治に参加しやすい体制が整えられ、市民と政治の近さを感じることができました。



そして、現在ハワイ州の副知事を務める Sylvia Luke さんにお会いしました。韓国からの移民である聞き、とても驚きました。女性として移民としてハワイ州のより良い未来のために活躍される姿にとっても勇気ももらいました。

### 【State Supreme Court & Judicial History Museum】

博物館では古代ハワイから戦時下の戒厳令など映像やジオラマを交えながら裁判所の歴史を学ぶことができました。また、最高裁判事である Sabrina Shizue McKenna さんの講義を聞きました。

LGBTQ であることを公言されており、ご自身の経歴や最高裁判事としての仕事などとても貴重なお話を聞くことができました。そして、最高裁判事 5 人全員とお会いできたり、実際に裁判長の席に座らせていただいたりと、とても素晴らしい経験ができました。



### 【Oahu Community Correctional Center】

男性刑務所を訪れました。Module と呼ばれる段階ごとに部屋が分かれていて、受刑者の方の生活を間近で見学することができました。想像していた刑務所と雰囲気や環境が全く異なり、とても衝撃を受けました。

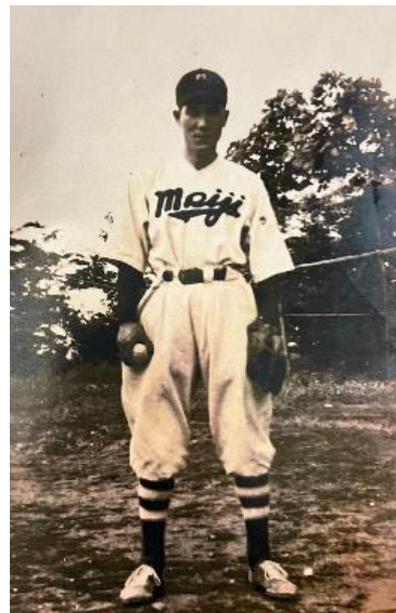
### 【巡回裁判所を訪れて】

巡回裁判所の Kawamura 判事は新任の判事に、なぜ判事になったのか、そして判事としての役割をどのように考えているのかという質問を毎回投げかけます。この報告書を読んでいるあなたも法律に興味を持っているはずです。そこで、あなたは、なぜ法律の専門家になりたいのでしょうかという問いにどのように答えますか。安定した収入や地位のためでしょうか。

この質問を通じて、Kawamura 判事は、新任判事が自分の職業に対する自覚を持っているかを確認しています。彼女自身は、判事として人々の争いを解決したいという強い思いから判事になったそうです。ところで、この質問は判事や弁護士に限らず、どの職業に従事する人にも当てはまると私は思います。何となく、で仕事を始めると、やがてその仕事に対する意欲やモチベーションが続き、苦痛を感じるようになるかもしれません。そのため職業に対しての自覚を持つことが重要だと私は理解しました。

さて、私たちは現在、法学部で法律を学んでいます。勉強量も多く大変だと感じる毎日だと思います。しかし、Kawamura 判事は法律を学ぶことは基本であり、その上で自分自身が何をやっているのかを理解し、自覚することが重要だと話しました。そして良い弁護士とは何か、を私たちに例え話を通して教えてくれました。法律について何も知らず、焦っているクライアントがいるとします。すぐに法律的観点から助けようとする弁護士は良い弁護士とは言えないそうです。良い弁護士とは、クライアントに対して「大丈夫ですか？」と声をかけ、法律の適用を二の次に考えることができる人で、クライアントに寄り添うためには、自分がどのような弁護士像を持っているか、目的を理解しているかが重要だということです。その目的は本から得られるものではなく、自分自身の経験や環境から来るものだと Kawamura 判事は言いました。

この話を聞いて、弁護士とは法律に強いことが前提でありながら、いかに人に共感し、関わり合いを持てるかが重要だと私は感じました。法学部生全員が法曹三者と呼ばれる職に就くわけではありません。しかし、特にこれらの職業を目指している人は、このことを意識して大学生活を送ってもらいたいかもしれません。余談ですが、Kawamura 判事のお祖父様は明治大学の野球部に所属していたそうです。



## 5. ハワイ大学春期法学研修での先生紹介

研修中にお世話になった個性豊かな先生方をご紹介します！



### 【Spencer Kimura 先生】

今回のプログラムに大変尽力していただき、様々な面から日々のキャンパスライフについてサポートしていただきました。

毎日授業の前にお菓子やコーヒーを用意してくださったり、休み時間に色々な話をしたり、とても気さくで親切な先生です！

### 【Mark A. Levin 先生】

Comparing Japanese & U.S. Law の授業をしてくれた先生です。日本に住んでいたこともあり、日本語で授業を受けることができました。

オープニングランチでは日本のお気に入りのお店やマノア校の話、ご家族の話などで盛り上がり、とても親しみやすく優しい先生です！



### 【Ruben Campos 先生】

People of Hawai'i というレクチャーをしていただきました。授業では様々な質問を学生に問いかけ、意見を言う場を作ってくれました。

海外の授業スタイルに慣れていない私たちが困ることのないように丁寧に講義を進めてくださいました！

とても陽気で楽しい先生です！



### 【Sabrina Shizue McKenna 判事】

ハワイ州の最高裁判事としてご活躍されている方です！

日本語でハワイの法システムや社会問題、自身のキャリアについて講義をしていただきました。最高裁判事でありながらも大変フレンドリーな方で、講義の後に学生とお話しをしたり、写真を撮ったり、たくさん励ましのお言葉もかけていただきました！



## 6. 平日のスケジュール

### 通常の授業

6:00 頃	起床→朝食や大学へ行く準備
7:30～8:00 頃	<u>The Bus</u> での登校 バスは遅延や予定時刻よりも早く来ることがあるので目当ての時刻より早めに行くのがおすすめです！ Google Map を使うとバスの状況が反映されていて便利です。始業時間の1時間前くらいに乗っておくと余裕があると思います。
8:30～10:00	<u>1 限</u> 通常1コマ90分の講義が3つで、間に休憩時間が15分あります。
10:15～11:45	<u>2 限</u>
11:45～13:30	<u>ランチ</u> キャンパスセンター周辺で色々な料理を楽しめますが、キッチンカーを探すのも面白いかもしれません。Subway での注文はトッピングの種類が豊富で初見では手こずりますが、ぜひ挑戦してみてください！
13:30～15:00	<u>3 限</u>
15:00～	<u>講義終了→The Bus</u> で下校 <u>自由時間</u> ・講義終了後はショッピングや花火を見に行ったりみんなでバーベキューを楽しんだりしました！ ・コインランドリーでの洗濯は現金が10ドル程あれば乾燥までできます。(クレジットカードが使えない場所もあるので注意して下さい。) ・HOLO カードのチャージはウェブからできますが〇〇ドルチャージよりも、7-Day Pass の方が土日にも移動する場合おすすめです。(結構安くなります) シャワーや翌日の準備をして就寝です。

### フィールドトリップ 一例

6:30	起床→朝食や支度
8:40	The Bus 乗車
10:00～11:00	<u>Judge Kawamura のお話</u>
11:00～11:30	バス移動
12:00～13:30	<u>Oahu Community Correctional Center 見学</u>
14:00	<u>ランチ</u>
15:00 頃～	<u>State Capitol 見学</u>
17:30～	<u>自由時間</u> Whole Foods Market では野菜や惣菜、スープの量り売りがされていて、パンやシリアルに飽きてきていたのでとても美味しく感じられました。シャワーや翌日の準備をして就寝です。

## 7. 土日の過ごし方

土曜日

7:00	起床
9:10～9:30	The Bus で移動。徒歩以外の移動で The Bus はほぼ必須でした
9:30～	<u>KCC Farmers' Market</u> ココナッツジュースやコナコーヒー、サトウキビジュースやアサイーボールといった物珍しいものがたくさんで、見てまわるだけでも楽しめます！ 人もたくさんいてとても賑わっていました。
13:00～15:00	<u>ダイヤモンドヘッド</u> に登りました！（事前に申し込みが必要） 日差しも強くなかなか階段もきつかったですが、一番上の景色は絶景でした！海岸線と街を一望でき、天気も良かったので素晴らしい景色を堪能することができました！ 水分補給と日差し対策は必須です。
	<u>個人時間</u> シャワーや翌日の準備をして就寝です。

日曜日

7:30	起床
8:30～	The Bus で移動
10:30～	この日は <u>パールハーバー</u> を訪れました。（事前に申し込みが必要） 資料館の展示を見て簡単なプレゼンテーションを聞いた後、アリゾナ記念館に船で向かい、戦艦の沈没跡やガイドの方の説明を聞きました。戻ってから観ることができる短い映画は先に資料館をまわっておくと理解しやすいかもしれません。 持ち込みには制限があるので要チェックです。
13:50～16:00	<u>チャイナタウン見学</u> これまで見てきたハワイとはまた違った街並みで、台湾のお店も多くありました。大量の鳩に狙われながらお昼ご飯を食べました。その一角に出雲大社があり、唐突に日本を感じました。
	<u>個人時間</u> 月曜日から始まる授業に備えました。

授業後に時間がある時は是非色々なところに行ってみてください！

夕暮れ時のビーチはとても綺麗ですし暖かいので海に入ってみるのもいいです。美味しい食べ物もたくさんあり、個人的に初めて食べたロコモコが絶品でした！

## 8. 観光とグルメ

### 【観光】

ハワイには観光名所がたくさんあります。ハワイといえば、アラモアナセンターやダイヤモンドヘッド、カメハメハ大王像などを思い浮かべる方が多いのではないのでしょうか。

私たちが宿泊したホテルからアラモアナセンターまではバスで20分ほどの距離だったので、学校帰りに寄ってショップを見たり食事をしたりしました。

ハワイはとても自然豊かな土地で、ビーチは外せません！

昼間のビーチもとても美しいですが、ビーチで見るサンセットは格別です。

また、皆で登ったダイヤモンドヘッドの頂上から見た絶景は、忘れられない思い出となりました。美しい海と海岸線、ワイキキの街を一望することが出来ました！

なお、ダイヤモンドヘッドは環境保護の観点から入場人数制限を行っており事前予約が必要となっているため、要注意です。



### 【グルメ】

ハワイの食べ物はおいしいものばかりで、特にポキ、ハンバーガー、ロコモコ、パンケーキ、アサイーボウル、マラサダ、コナコーヒーなどが有名です。

皆でハンバーガーやパンケーキを食べに行った日もありました。ハワイのご飯は量が多いこともありますが、その際は持ち帰ることも可能です。

また、レストランに入って食事をすることもあり、そこではチップの払い方を学ぶことができました。



## 9. ハワイでの生活

### 【宿泊施設】

「OHANA Waikiki East by Outrigger」に宿泊しました。ワイキキビーチまで徒歩 5 分、近くにはスーパーマーケットと ABC ストアがあり好立地です。毎日通学に使うバス停も近く生活しやすかったです。ホテルにはプール、ジャグジー、ジムがあり好きな時に体を動かすことができました。部屋にはシャワーしかないので、よくジャグジーでゆっくりしました。私の宿泊した部屋からは海を見ることができ、朝日で目が覚めるという気持ちのいい朝を過ごすことができました。



海外のホテルならではのトラブルもあり、週に数回火災報知機の誤作動がありました。大きな音でアラームが鳴り響き、誤作動と知るまでは安心できなかったです…。

### 【食事】

朝は各自スーパーマーケットで買ったものを食べるが多かったです。昼は学食で購入し、夜はハンバーガーやポケ丼などを購入していました。大学内にもお店が数多くあるので、自分の食べたいものを買うことができました。基本的には量が多いので、シェアしたり少なめのものを購入したりすることが多かったです。休みの日にはホテルのモーニングや、ファミレスなどに行く人もいました。



メンバーの中には味噌汁やご飯、カップ麺を持って来ている人もいました。日本食が恋しくなることもあるので、持参することをおすすめします。



### 【交通手段】

「The Bus」と呼ばれるバスで移動をしていました。バスは時間通りに来ないことが多いので、時間に余裕を持った行動が必要です。私たちは授業開始の 30 分前に着くようにしていました。「Google Map」はリアルタイムでバスの遅延情報や位置情報が分かるので、よく活用していました。日本の交通系 IC カードのような「HOLO CARD」と呼ばれるカードを購入し、チャージして乗車していました。2 時間 30 分以内の再乗車であれば片道料金で乗ることができるので、学校帰りに気軽に寄り道することもできます。



# 10. 2023 年度研修概要／編集後記

## ○研修概要

### ・名称

ハワイ大学春期法学研修

### ・研修校

ハワイ大学マノア校

### ・期間

2024 年 2 月 25 日 ～ 3 月 10 日

### ・滞在先

ホテル (Ohana Waikiki East by Outrigger) / 2 名 1 室 食事なし

### ・研修費用

約 61 万円 (法学部生にかぎり 8 万円の助成金あり)

### ・参加人数

9 人(全員学部生)

### ・単位認定

研修後のレポート等で判断し、翌年度の春学期集中法学部科目「Legal Studies Abroad CI」として成績評価を行い、2 単位を付与。

### ・応募資格

- ・本学の法学部学生・法学研究科生で、法学研修の授業に参加し得る英語力を有すること。  
(対象レベル：初級)
- ・募集要項や誓約書の内容に合意していること。

## ○編集後記

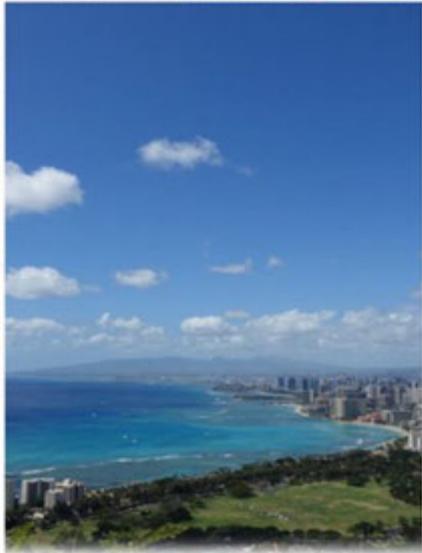
期待していた通り、研修プログラムは非常に充実していました。現地の法律専門家や教授による講義やディスカッションは、現地の法律や文化の理解を深める貴重な機会でした。さらに、現地の法廷や法律事務所を訪れることで、現場の声も知ることができました。

特に、異なる文化や法制度を理解し、それらがどのように日常生活や法の実務に影響を与えているかを学ぶことができたことは、大変有意義でした。これは国際的な視野を広げる上で非常に重要であり、日本にいたるだけでは決して得られない経験でした。

最後に、この報告書を編集しながら、現地で撮った写真を沢山見返しました。美しいビーチ、ボリュームミーなグルメ、そして何よりも多かったのは、この研修を共にした仲間たちの写真でした。この研修を通して、私は机に向かうだけでは得られない多くの宝物を手に入れました。ハワイ法学研修は、本当に素晴らしい経験です。

法学部 3 年 (F. Y.)

ハワイでの法学体験が君を待っている！



# MEIJI UNIVERSITY LAW & SOCIETY EXPERIENCE

*in Hawaii*

2023

MEIJI UNIVERSITY  
LAW & SOCIETY  
EXPERIENCE

20  
23



発行 / 明治大学法学部

2024年度の研修詳細はこちら！  
[www.meiji.ac.jp/hogaku/hawaii/](http://www.meiji.ac.jp/hogaku/hawaii/)

2023年度参加者の声

「生の英語の授業が受けられる。」

「判事に会える等、本当に貴重な機会が得られます！！」

